2023年度 03

レール取り替えを円滑にするためのものに感じたので実際なんなのかを調べてみる。 調べる前にABC!

私は(人間は)、今や片手にケータイを持っていれば答えを知れる時代を生きている。しかし、もし大きな震災や災害が起こり、一人で荒野を生きねばならなくなったとしたら、今の私では、棒で穴を取るカラスをまねることしかできないだろう。

科学のABCは人間にとっては一生大切にした方が良いと思った。インターネットがあることで調べることが簡単になり、自分で考えて仮説を立てて確めることをしている人は現代ではとても少ないと思う。そういう人は考える力が弱くなり想像力もなくなっておもしろくない人になると

そうですね!

何故か"否定"や"間違い"に抵抗感があったのですが、「否定するための検証方法が示せる仮説」を立てることが重要であること、また、少しずつ本質へ近付いていくということを知り、立てる仮説はまちがっていたとしてもいいのだと思えました。少しずつ近づくという点から、推理と似ているように思いました。 Good! 他がすべて否定されれば、残ったものが真実というような感じで、仮説が否定されることは「わからない」から「わからないがわかる」という学習の方法とも通じるところがあるかもしれないと思いました。 Good!

そこ、大切なところです!

〈感想〉

Good!

思うに科学のABCを、私は自作パソコンをする過程でやっていたようでした。いわゆる原因の切り分けを、パーツごとによくやるのですが、これこそまさに科学のABCなのかなと。 まさにそうです!

Good!

思いました。観察と疑問→仮説→検証の流れを常に疑問にぶつけるようにしたら、大体のことをうまく解決できるような気がしたので、これからこの考え方を利用していこうと思うきっかけになりま

ペンで書いたばかりの箇所は、まだインクの湿っぽさが残っているはずだ。
完全に乾ききった箇所は、アリも抵抗をもたずスタスタ歩いていた。だから、
アリを水で囲ってそこを通りぬけるかの実験をして科学のABCを行いたい。

B,Cをセットで考えられましたね!

個人的なことですが、最近よく考えていることは、今の日本にない、新しいサービスや、モノについてです。しかし、大きい話題すぎて、どこから考えれば良いか分かりませんでした。今回の授業は、そのことと近い場所にあり、とてもおもしろかったです。 Good! 線でランダムな事柄をつないでみると、もっと新しい発見ができると思い、自分でも実践してみようと思いました。 でし!! また、身近なコトへの